

Change & Challenge

ここにヒントが!
決して今に満足しない、ものづくり企業の飽くなき挑戦。

「特許は自分の想いを書きためた
日記のようなものなんです」

代表取締役
藤原充弘

昭和39年、初めての特許を出願して以来、自らの知恵と発明で世の中の困りごとを解決したい、と幾多の特許を取得してきました。起業以来取り組んでいた水環境事業に加えて防災事業に取り組み始めた時も、誰も理解してくれなかった。でも、絶対に諦めない気持ちと「天災をひとつでも無くしたい」という想いで開発を続け、「津波避難用タスカルタワー」や「安心防災ベッド枠」などが生まれました。世の中に無いモノ、無い考えを実現するには、「無理だな」という諦めの気持ちを飛び越えてアクションしなければなりません。当社の開発商品は『ローテクの発明』ばかりで、最新テクノロジーとは無縁の世界。それでも他社と一線を画した新技術を開発し続けているのは、「命や環境を守る商品を開発して、世の中を変えたい」という想いが、どの企業よりも強いからだと思えます。

フジワラ産業株式会社

大阪市西区境川1-4-5
TEL_06-6586-3388
<http://www.fj-l.co.jp/>

【事業内容】環境機械及び防災設備の企画～製造
【従業員数】34名



「自分を本気にさせるための
前向きな変革で新商品を開発」

代表取締役
椋本満

創業以来、インソールを中心としたフットケア用品の企画開発を行っています。当社にとって一番の変革と挑戦は、足圧測定器『FootNavi(フットナビ)』の開発です。センサーの開発だけで5年を要しましたが、産学連携を活用したり、多くの人々のサポートによって製品は完成し、現在は体験型の商品販売を志向する小売店などに販売しています。『FootNavi』の開発は、必要に迫られて始めたものではありません。当社の成長スピードを加速し、自分自身が本気にならねばならない状況に追い込むためでした。今考えると、前向きの変革だったから迷いはありませんでした。今後は『FootNavi』で培ったセンサーのノウハウを活用し、Kinect(キネクト)技術のような非接触で身体全体の状態が分かる測定器の開発を目指します。さらに社名の通り、人の快適性(Comfort)を追求する企業であり続けたいですね。

株式会社COMFORT-LAB

東大阪市荒本北1-4-17
クリエイションコア東大阪405
TEL_06-6748-1555
<http://www.comfort-lab.com/>

【事業内容】フットケア製品・ボディケア製品の企画・製造
【従業員数】8名



MOBIO Action

知れば知るほど、次に動き出すのは「あなた」
ものづくりに関わる経営者なら、あなたからアクションを。

星の数ほどある宇宙ビジネスにトライ!!

「うちの技術ってロケット・人工衛星には活用できないか?」「宇宙技術って暮らしの中に、もっと利用できるのでは?」... 企業の皆さんのそんなフワとした宇宙への思いや夢をカタチにする「あなたの街の宇宙行き窓口」がMOBIOにあるのをご存じですか? JAXA関西サテライトオフィスでは、宇宙開発に結びつく専門的・技術的なご相談、JAXAの保有する知的財産活用につなげていただく特許情報等の提供、東大阪の小型衛星「まいど1号」でおなじみの小型衛星開発への技術支援等、多様なメニューで企業の宇宙ビジネスへの参入をお手伝いしています。4人の宇宙コーディネーター(地球人です!)までお気軽にご相談を!

(独)宇宙航空研究開発機構
関西サテライトオフィス【JAXA-KSO】

東大阪市荒本北1-4-1 クリエイション・コア東大阪南館1F
TEL_06-6744-9706
<http://aerospacebiz.jaxa.jp/jp/community/kso/>



ものづくり企業の技術課題を解決します ~産学連携のおすすめ~

「新たな技術分野にチャレンジしたい」、「技術課題の解決方法がみつからない」「大学や研究機関に技術相談してみたいが、どうやって相談したらよいかかわからない」と思われたことはありませんか? ものづくり企業の支援拠点MOBIOには、近畿圏に拠点を持つ16大学1高専が産学連携オフィスを構えています。各オフィスには、経験豊かなコーディネーターが企業の皆様の技術課題をお聞きし、その解決につながる大学の最先端の技術や研究成果と結びつけます。技術でお困りのことがあれば、お気軽に産学連携オフィスの相談窓口にご相談ください。

MOBIO産学連携オフィス

東大阪市荒本北1-4-1 クリエイション・コア東大阪内
TEL_06-6748-1054
<http://www.m-osaka.com/jp/university/index.html>

(入居大学・高専)大阪工業大学、大阪産業大学、大阪大学、大阪商業大学、神戸芸術工科大学、大阪電気通信大学、大阪府立大学、東北大学 金属材料研究所、関西大学、近畿大学、関西学院大学、同志社大学、龍谷大学、奈良先端科学技術大学院大学、立命館大学、熊本大学、国立奈良工業高等専門学校



FREE SELECT

THEME Consult

01

地方独立行政法人
大阪府立産業技術総合研究所

<http://tri-osaka.jp/>



(地独)大阪府立産業技術総合研究所はものづくり企業の技術支援機関です。日々寄せられる技術相談の中から、いくつか相談事例を紹介します。「今までと同じ工程なのにナゼ?」このようなトラブルは、今までと異なった加工方法や違う原材料を使ったことに起因している事例がほとんどです。問題はそれを見極め、防げるかによります。現場の加工担当者は加工のプロですが、周辺の技術まで理解されている方はそれほど多くはありません。例えば「サビ」。“油は錆を防ぐもの”と思うのは大きな間違い。加工時の加工油が製品に付着したままだと防錆油の効果を阻害します。防錆油はきちっと金属表面に密着して初めて効果を発揮します。またさらに、油圧シリンダーの亀裂発生による「油漏れ」。亀裂面観察の結果、外部からシリンダー内面に向かって疲労亀裂が進展・到達したことによるものと判明しました。油圧作用は無関係との印象を与えましたが、応力解析を行ったところ、油圧の作用が原因であることが明確に示されました。このような技術的課題が発生したら、先ずは私たちにご相談を!(無料)

